

Presented by



Cetacean
Research Center
Mie University

第2回シンポジウム

ミナミハンドウイルカの生態

2018/9/23 (日) ~ 24 (祝)

三重大学生物資源学部2F 大講義室
(三重県津市)

研究集会：無料 情報交換会：有料

参加申込：9/13 (木) まで

参加申込・詳細は

<https://www.geirui.jp>
シンポジウム>シンポ申込

もしくは
QRコード読取



**ポスター発表
募集中!**

講演予定者：

石川智士 (東海大学)
岡本亮介 (小笠原WW協会)
柏木伸幸 (かごしま水族館)
北夕紀 (東海大学)
小木万布 (御蔵島観光協会)
酒井麻衣 (近畿大学)
白木原美紀 (東邦大学)
中島幸一 (京都海洋高校)
西田美紀 (人間環境大学)
船坂徳子 (三重大学)
森恭一 (帝京科学大学)
森阪匡通 (三重大学)

ご存知ですか？ あなたの身近の、ミナミハンドウイルカ



第2回シンポジウム「ミナミハンドウイルカの生態」

ミナミハンドウイルカは、スナメリと並んで、日本の沿岸各地に生息する鯨類の1種です。近年、これまでミナミハンドウイルカが普段よく見られていた地域以外でも発見があったり、移動していたりという情報が集まってきています。2012年3月、日本全国のミナミハンドウイルカの様々な研究成果を紹介するシンポジウムを京都にて開催しましたが（第1回）、それから6年が経過し、いろいろな新しい研究がなされ、さらに地域の状況は変わってきています。そこで、日本におけるミナミハンドウイルカの生態の解明に向け、各地域、各種研究の情報共有をすることにより、ミナミハンドウイルカの保全と地域活性化につなげるべく、本研究集会を開催いたします。

日時：2018年9月23日(日)～9月24日(月・祝)

場所：三重大学生物資源学部2F 大講義室 (三重県津市)

主催：三重大学大学院生物資源学研究科附属鯨類研究センター

研究集会：無料

情報交換会：一般4500円、学生2500円（予定）

参加申込方法：シンポジウムホームページのフォームにて送信してください

<https://www.geirui.jp> にアクセスし、シンポジウム>シンポ申込 とたどって下さい
受付後、折り返し確認メールを送信します

参加申込締切：9月13日（木）

* ミナミハンドウイルカにまつわる研究に関するポスター発表を募集しています。

ポスター発表ご希望の方は、上記フォームで「発表希望」にチェックしていただき送信してください。
別途、こちらから発表の詳細をご連絡させていただきます。

* 宿泊の手配は参加者ご自身でお願いいたします。

津駅周辺に比較的多くのホテルがあり、津駅から大学までバスまたは近鉄電車ですら15～20分程度です。

暫定プログラム（変更等の場合あり）

【第1日 9/23】

10:00 - 10:15 開会挨拶，趣旨説明 (三重大学・吉岡基)

第1部：地域別にみたミナミハンドウイルカの現状と課題

10:15 - 12:00 セッション1 (御蔵島、小笠原)

12:00 - 13:30 昼食，休憩 (ポスターセッション；大講義室内)

13:30 - 14:45 セッション2 (鹿児島湾、奄美大島)

14:45 - 15:15 休憩

15:15 - 17:30 セッション3 (天草、能登島、宮津)

18:15 - 19:45 情報交換会 (三重大学生協「パセオ」)

【第2日 9/24】

第2部：手法別にみたミナミハンドウイルカ研究の現状と課題

9:00 - 10:10 セッション4 (生物音響・動物行動)

10:10 - 10:25 休憩

10:25 - 11:40 セッション5 (分子遺伝・観光)

11:40 - 12:25 総合討論「ミナミハンドウイルカの保全と地域活性化のために」

12:25 - 12:30 閉会挨拶 (三重大学・森阪匡通)